

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	ホーム周辺を散歩したりスーパーへ買い物に出掛けるなど日常的に外出する機会を設けているが、今後さらに利用者や家族の意向を踏まえながら個別の外出支援に取り組んでいきたい	利用者が行きたい所を把握し、家族の協力を得ながら実現に向けて取り組む	①利用者がお墓参りやふるさと訪問など、どのような意向を持っているのかケアプラン担当者が本人に話を聞く。 ②家族に外出支援の趣旨説明を行い協力をお願いする。(手紙を送る、面会時説明を行う)	12か月
2				③年間行事の一つに外出支援を取り入れる。3ヶ月に1回(年間4～5人)の利用者が希望の所に外出できるよう取り組む	24か月
3	35	昼夜想定避難訓練を年2回利用者と共にしている。しかし夜間の訓練も日中に行っているため、想定される危険性や利用者の行動について把握ができていない	夜間に訓練を実施することで課題を明確にし、想定される危険に対応できるようになる	①2か月に1度職員会議の時に30分早く集まり、2人一組で職員同士で避難誘導の訓練を行う ②訓練で気づいた点を職員会議で報告する ③ホーム周辺の避難路を実際に歩き点検する	12か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。